

【編集元】民主党三重第2区総支部 衆議院議員中川正春事務所

E-mail: g03063@shugiin.go.jp

三重/〒513-0013 鈴鹿市国分町 453-7

TEL: 059-373-3933/FAX: 059-374-3088

東京/〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 428 号室

TEL: 03-3508-7128/FAX: 03-3508-3428

## ○中身の見える国会論議に

国会は明日のシナリオが分からない未体験ゾーンに入ってきました。毎日議論に明け暮れているうちに、いつの間にか東京にも桜の季節がやってきたと、いまさらながら驚いています。

旧来の手法が通じなくなったことで国会は混乱しているように見えますが、私たちの思いは別です。むしろ、改革しなければならない目標がはっきりしてきたと思っています。天下り法人の整理やずさんな道路計画の見直しだけではなく、道路特定財源を何にでも使える一般財源化していくことで、「省益あって国益なし」と言われる国土交通省の利権構造をつぶすこと。一般財源化することで、これまで道路以外のところにムダに使われてきた道路特定財源を、本当に必要なところに使えるようになります。

また、日銀総裁人事の具体案は、財務省の提示するリストから選ぶのではなく、日銀から提案されるべきです。先日、退任された福井前総裁が事務所に挨拶に来てくれました。10年前の日銀法改正で、日銀の政策決定のプロセスがすっかり変わったとの指摘でした。「以前は、財務省からの大筋の指示があり、それを踏み外すことなく実行していくことに日銀の政策があった。しかし今では、政策委員の間で戦わす生の議論を、議長である総裁がまとめ方向づけることで政策が決まります。」福井さんの言外の思いは、日銀総裁は財務省OBの天下りポストの時代ではない、本当のプロが世界の中の日銀を仕切る時代だということを私に対しても伝えたかったのだと思います。4月半ばのG7までに、今度こそ福田総理が、間違いのない人を出してくると信じています。

国会と言うのは切羽詰らないと動かない。先日の記者会見で福田総理は道路特定財源を一般財源化することに踏み切りました。評価したいと思います。

ガソリン税以外の租税特別措置法に関して、私たちが従来から賛成を表明しているものについては、31日の期限内に国会を通過しました。

しかし、ガソリンだけは一旦下がることになります。この減税がそのまま継続できるかどうかは、もう一度4月末の攻防です。

## ○外国人労働者問題は国の形を 考えるきっかけ

外国人労働者問題の中川試案を、党の厚生労働部門会議で説明しました。話が外国人労働者問題を飛び越えていきました。移民政策や難民の受け入れ、留学生の処遇などこの国の門戸を外国人にどのように開いていくか、また、国内での外国人の人権を保障し、多文化が刺激しあって全体の活性化につながる社会のあり方を実現するのにどのような政策が必要かなど、活発な議論が出ています。世界の中で、どのような日本にしていきたいのか、国の形を方向付けるときが今なのだ痛感しています。

## ○民主党フェスティバル2008

5月の連休を利用して、地元の民主党三重県第2区総支部メンバーが、参加型イベントの連続企画を考えています。題して、「みんなが主役、民主党フェスティバル」。

自然と宇宙をテーマに、鈴鹿短大学長、佐治先生の講演とパネルディスカッション。民主党「次の内閣」閣僚を中心に年金、農業、子ども政策についてのタウンミーティング。医療問題をヒューマンイズム豊かに取り上げたマイケル・ムーア監督の映画「シッコ」の上映会など。他にも京都への旅行会やゴルフなど盛りだくさんです。詳しくは、別途ご案内します。一人でも多くの皆さんのお誘いあわせのうえ、日本社会のこれからを一緒に考える有意義な時間をすごしてください。

同時に、民主党の党员・サポーターの登録も大募集しています。こちらも別途ご案内します。多数のご加入をお願いします。

お問合せは三重事務所 TEL: 059-373-3933 へ。